

One Control HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K

User Guide ユーザーガイド

CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、フッカーズグリーンベースマシンヨンケーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮するため、
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。



ワンコントロール初めてのベース用エフェクトペダルは、難産を極めました。

当初予想していた開発期間は大幅にずれ込み、
開発を断念すべきか、というところまで我々は追い詰められました。

しかしBJF はじめ周りの方からの様々な形での助言、フィードバックを
得て無事に完成の運びとなりました。

今回の一番のチューニングポイントは
ギタリストとベーシストの感覚の違いです。

ギタリストとベーシストが音の追求をすることは、
根源は同じとて、そのプロセスが違います。
その想像力を汲み取る事が私たちにとって最大の難関でした。

今回のペダルはベーシストが感覚に基づいたまま
頭に描いた音を直感的に作ることができます。

諦めない頭脳が最終プロトタイプを組み込ませたとき、
私たちは、得がたい経験をしたということをはっきりと感じました。

このペダルはワンコントロールにとって記念碑であり、
ターニングポイントともなる重要なペダルです。

想像上のトーンがこのペダルの中にあります。

HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K(HGB)は、1950年代以降であればどんなジャンルにも使えるベースマシンだ。特にDRIVEをフルアップにした時のイメージはMotorheadのレミーのベースだ。
さらに、ギターとトランジスタアンプ、チューブアンプの両方でもテストしたが、どんなギターアンプ、ピックアップとも相性が良かった。裏技として使ってみても良いだろう。

—— Bjorn Juhl

One Control HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K

User Guide ユーザーガイド
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、フッカーズグリーンベースマシンヨンケーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮するため、
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

ベーシストにとって“歪みエフェクター”とは何でしょうか。プレイスタイルやジャンルによってももちろん考え方の違いはありますが、ベース用の歪みエフェクター、特にオーバードライブペダルは、アンプシミュレーター/プリアンプ、またはオンボードアクティブプリアンプの延長と考えられています。
アンプ側とベース側、両方のプリアンプの機能を満たすことを考えると、ノブや端子の数が膨らんでベース用のオーバードライブペダルはどうしても多機能化、大型化してしまいます。特に近年、ベーシストのペダルボードは大きくなっています。歪みだけでなく、様々なエフェクトをベースに用い、楽曲に彩りを加えることはとても効果的です。そうなれば、ベースオーバードライブにもギターと同様のフットワークの軽さが必要になります。

One Control HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K は、ベーシストが求めるベースアンプの特性、音色だけでなく深みのあるフィードバックまでを小さな筐体に収めました。ベースチューブアンプはオールドスクールなロックサウンドには欠かせません。チューブアンプならではのコントロール可能な音色、フィードバックは代えがたい魅力があります。また、古い SUNN のベーストランジスタアンプなどは、モダンベースアンプでは作ることのできないハイレベルな歪みを持ち、多くのプロベーシストが絶対に手放そうとしません。HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K は、多くのライブハウスやスタジオなどで使われている、モダンなベーストランジスタアンプを使い、ベースチューブアンプやオールドトランジスタアンプの持つ音やフィードバックを得られます。そのまま HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K を OFF にすれば、もちろんモダントランジスタアンプの音になります。現代のベーシストが実践で最も触れる機会が多いモダンベーストランジスタアンプと、この小さな HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K を組み合わせれば、多くのベーシストが求めるベースアンプサウンドが網羅できるのです。

HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K はベースチューブアンプに匹敵する広いダイナミクスレンジで、ベーシストの指先の表現を逃しません。クリーンと歪みのパーソナルな領域もスムーズに移行し、強く歪めばオールドトランジスタアンプの華やかで安定したコンプレッションの音色となるため、意のままにベースを操ることができます。指弾きならば絶妙なタッチを逃さず、ブルースやフュージョンからハードロック、メタルまで、グルーヴを的確に表現します。鋭くなりすぎないアタックと粒立ちの良さは、ピック弾きでの疾走感にもたつきを残しません。スラップをすれば、サムピングではパーカッシブな音の塊が飛び出し、プリングした音は安定して伸びます。思いのままに歪みをコントロールできることは、余計な力を抜いた快適なプレイングへとつながります。

さらに多弦ベースを使用するヘヴィな楽曲には、LOWBOOST ノブが力を発揮します。HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K は十分なローエンドを持っていますが、それでも LOWBOOST ノブを回してみてください。

HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K の TREBLE ノブは、あえて調整幅を狭くし、微調整の効くよう設定しています。多くのライブハウスやスタジオに置かれているモダンなベースアンプには強力な EQ が装備されており、基本となるベースサウンドはそこで作ります。ベースオーバードライブに必要なことは、アンプ側の EQ では調整しきれない感覚的な部分の微調整です。

多くのベース用エフェクトには、ブレンドやミックスというノブがありますが、HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K にはありません。歪み回路はダイナミクスレンジを狭めてしまうことがあり、これが“芯のない音”につながります。ファズや空間系エフェクトなどでは“サウンドバリエーション”としてブレンドが有効ですが、ベースオーバードライブに於けるブレンドはダイナミクスレンジの補正に過ぎません。HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K はベース信号を完全に扱えるダイナミックアンプリファイア回路を搭載しているため、歪ませることで芯のない音色にはならず、ブレンドノブが不要なのです。そしてそれはペダルの小型化にもつながります。HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K は、機能を削減したから小型化を実現したのではなく、最大限に音色にこだわって制作しても、このサイズで十分に収まるよう設計しているのです。

また、サウンドバリエーションとして、どうしてもブレンドが必要ならば、One Control Mosquito Blender を使うことでどんなエフェクトにもブレンドノブを追加できます。

HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K にはバランスアウトはありませんが、そのままミキシングボードへと接続し、DI ペダルとして使えば活き活きとしたベースサウンドをラインで作ることができます。

●ギター用オーバードライブとして

HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K は、元々ベース用のオーバードライブとして設計されていますが、ギターでの使用も効果的です。広いダイナミクスレンジはベースだけでなくギターの帯域も完全にカバーし、極上のコンプレッサーをかけたようなクリーンサウンドから、厚みのあるミディアムオーバードライブサウンドにまで対応します。ハイレスポンスで、ギターの Volume コントロールで歪みを調整できる高い表現力は、多くのギター用オーバードライブを超えた境地であり、レスポンスだけを見れば、最上級のレスポンスを持つ One Control Strawberry Red Overdrive や Anodized Brown Distortion と比べても全くひけをとしません。HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K をギター用オーバードライブとして使うと、“BJF カラー”の強い、独特の立体感を持つダークなヨーロッパアンティクスタイルの音色となります。多弦ベースにも対応する周波数レンジは、ギターのローダウンチューニングや 7 弦、8 弦、9 弦といったモダンな多弦ギターにも完全に対応できます。

●高電圧駆動

HOOKER'S GREEN BASS MACHINE 4K は、18V までのアダプターを使用し、高電圧駆動が可能で、駆動電圧を高くすると、ヘッドルームが広がり、表現力が高くなり、同時にゲインが下がります。ベースソロやギターでご使用の場合は特に効果がありますが、バンドアンサンブルやギターのパッキングリフ等では 9V 駆動の方が芯が強く感じられることもあります。必要な音色に合わせて、駆動電圧を変えてみることも効果的です。

- 特徴
- ・ベーシストが求める歪みエフェクター
- ・チューブアンプのようなハイレスポンス
- ・ヴァンテージトランジスタアンプのような強い歪み
- ・常に芯のあるトーン
- ・ギターでの使用にも最適
- ・アルミ削り出しのハイクオリティなミニサイズケース
- ・電池内蔵も可能

●Specification

インプットインピーダンス：330K
アウトプットインピーダンス：25K Max
駆動電圧：9V～18V
消費電流：12mA
S/N 比：-90dB
サイズ：39Wx100Dx31H mm(突起含まず)
47Wx100Dx48H mm(突起含む)
重量：およそ 160 グラム(電池挿入時 200 グラム)
トゥルーバイパススイッチング
※電池は付属しません。

●各部の名称と使い方

INPUT: ギター/ベース側のケーブルを接続します。
OUTPUT: アンプ側のケーブルを接続します。
VOL: 出力音量を調整します。
DRIVE: オーバードライブのゲインを調整します。右回りでゲインが高くなります。
TREBLE: オーバードライブの音色を高域を中心に調整します。右回りで高域が強くなります。
LOWBOOST: ローエンドの出方を微調整します。
FOOT SWITCH: エフェクトの ON/OFF を切り替えます。OFF 時はトゥルーバイパスとなります。
DC INPUT: センターマイナスのスタンダードな 9V/18V DC アダプターを接続します。9～18V の電源に対応します。
9V BATTERY: 裏面 4 角のスクリューを外し、裏蓋を開けて 006P 型 9V 電池をセットします。